

玉島笠岡道路～リアルな工事現場を見学～

2017.12.18



玉島笠岡道路

～リアルな工事現場を見学～

岡山県立高松農業高校の1年生約40名が、玉島笠岡道路の工事現場を見学しました。
普段は入ることの出来ない工事現場に、少し緊張した様子。さっそく見ていきましょう！



今回の工事見学会は、株式会社 荒木組さんが工事をしている
玉島笠岡道路 鴨方IC改良工事現場です。
この工事現場では玉島笠岡道路と、その出入口となる鴨方IC(インターチェンジ)をつくる
工事を行っています。

今回のような見学会は、建設業、測量業の魅力を発信
地元住民とのコミュニケーション
将来の建設業の人員確保に繋げる
等を目的に、定期的を開催しています。

さらに、今回のこの現場での見学会は3校目になります。



株式会社荒木組さんから説明を受ける高校生



株式会社ウエスコさんから説明を受ける高校生

今や災害現場や工事現場でも活躍しているドローン。
みんな真剣にドローンの説明を聞いていました。
ドローンに興味津々でしたよ！！



高松農業高校1年生のみなさん



←左の写真も
このドローンで撮影しています。

現場に来た高校生にインタビュー

- Q 建設業の魅力ってなんですか？
A かっこいい！みんなで力を合わせて作業しているところが！
A 縁の下の力持ち。みんなの见えないところで一生懸命がんばっている。
A 自分が創ったモノが跡に残る。受け継がれていく！
Q どうして建設業界に入りたいと思いましたか？
A 家族の中に建設業界で働いている人がいて、あこがれた。
A 重機などの大型機械を運転してみたい！

インタビューの様子↓



記者の感想
フレッシュさ溢れる高校生たちに、このリアルな現場はどのように映ったのでしょう。
未来の技術者たち みんな～！待ってるよ～～！！